

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	国立水俣病総合研究センター		担当部局庁	国立水俣病総合研究センター		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和53年度～		担当課室	総務課		総務課長 鈴木 弘幸		
会計区分	一般会計		政策・施策名	7 環境保健対策の推進 7-2 水俣病対策 9 環境政策の基盤整備 9-3 環境問題に対する調査・研究・技術開発				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境省設置法第4条及び環境省組織令第42条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水俣病に関する総合的な調査、研究並びに水俣病、水銀等に関する国内外の情報の収集、整理、提供を行うこと及びこれらに関連する研究の実施を目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究活動 水銀の健康影響の研究、環境中の水銀動向に関する研究、水銀分析に関する研究、水俣病の社会学研究など、水俣病問題及び水銀問題の解決に向けた研究 地域貢献 水俣病被害地域の社会福祉協議会等と協力したリハビリテーション・介護予防指導 国際貢献 海外技術者の研修受入や当センター研究者の派遣による水銀分析・測定技術の技術移転等 情報収集・発信 水俣病関係資料の収集・整備及びそれらの情報を活用した水俣病教訓の情報発信							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度 411	23年度 612	24年度 359	25年度 367	26年度要求 516	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	34	2	36	0		
		計	377	610	395	367	516	
	執行額	372	602	388				
	執行率(%)	98.7%	98.7%	98.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	当センターの実施する事業については水俣病の研究の推進等に特化しており、一定の成果が認められるものの、これらは未だ発展途上にある継続的な事業分野であり、水俣病問題において定量的に示すことのできる成果実績に結びつく段階には至っていないため、定量的な成果目標及び実績を示すことができない。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	地域と協力したリハビリテーション事業への参加者		活動実績 (当初見込み)	人	15,775	15,427 (15,775)	15,493 (15,427)	()
	国際貢献事業実施数(研修受入・共同研究)		活動実績 (当初見込み)	人	157	153 (157)	166 (153)	(166)
	水俣病情報センター来館者数		活動実績 (当初見込み)	人	42,438	46,111 (42,438)	49,214 (46,111)	(49,214)
単位当たり コスト	1,590(円/人)		算出根拠	平成24年度リハビリテーション事業への参加者1人当たりのコスト=事業実施に必要な経費/参加者数				
	76,476(円/人)		算出根拠	平成24年度国際貢献事業実施数1人当たりのコスト=事業実施に必要な経費/参加者数				
	287(円/人)		算出根拠	平成24年度水俣病情報センター来館者数1人当たりのコスト=水俣病情報センター運営のために必要な経費/来館者数				
平成25・26年度 予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		3	3				
	職員旅費		1	1				
	委員等旅費		4	4				
	外国人招へい旅費		1	1				
	試験研究費		326	353				
	招へい外国人滞在費		2	2				
	施設施工旅費		1	1				
	施設施工庁費		1	1				
	施設整備費		28	150				
計		367	516					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			平成21年の特措法の成立や平成25年度中の水銀条約調印に向け、水銀問題に対する国内外の関心が高まっているが、その中で当センターは日本国内で唯一の水銀問題に特化した研究機関であり、特措法等に明記された国としての責務を果たすためには、国費により当センター自らが事業を行う必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			総支出額(国庫債務負担行為による随意契約を除く)における60%程度を競争入札により調達しており、競争性の確保及びコスト削減に努めるとともに、中間段階での支出先(国交省等)及び請負者との連絡を密にして指導監督を実施し、適正な支出内容の確保を図っている。また、平成24年度も100%に近い執行率を達成している。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
事業の有効性	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			水銀問題に関する専門の研究機関としての役割の元、研究職員それぞれが、限られた予算の中で最大限の研究成果を得られるよう研究手段を検討しており、毎年学会や論文等を通じ成果の発信、評価を受けている。それらの研究を支える各種施設や設備についても、共同研究や海外研究者の受け入れ等、幅広い利活用を推進しており、維持管理においても創意工夫を重ねあらゆる長寿命化対策を実施している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
重複排除	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果				当センターの事業内容については、国内外の水銀問題に対する要請に応えるべく、高い専門性と強力な実施体制の元、上記特記事項に記載の通り様々な努力を重ね、適切に執行できているものと思われる。しかしながら、調達面においては競争入札を推進しているものの、入札者数が少ない傾向があるため、より多くの者が競争に参加されるように調達方法を見直す必要があると思われる。		
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り				引き続き効率的な事業実施に努めること		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り				引き続き効率的な事業実施に努める。		
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	295	平成23年	231	平成24年	240

国立水俣病総合研究センター

388百万円

水俣病に関する総合的な調査、研究並びに水俣病、水銀等に関する国内外の情報の収集、整理、提供を行うこと及びこれらに関連する研究の実施

【一般競争入札及び随意契約・請負業務】

A. 民間企業等(239者)
221百万円

【調査研究の実施】
・調査研究に必要な物品の調達
・調査研究に必要な請負業務の実施
・調査研究に必要な出張における旅費
・調査研究に必要な委員会等における謝金、委員等旅費
・調査研究に必要な外国人の招へい旅費
など

【一般競争入札及び随意契約・請負業務】

B. 民間企業等(70者)
106百万円

【研究設備の維持管理】
・施設及び研究設備の維持管理等に必要な資材の調達
・施設及び研究設備の維持管理等に必要な請負業務の実施
など

【支出委任】

C. 国土交通省九州地方整備局
61百万円

【国立水俣病総合研究センターの施設整備】
国立水俣病総合研究センター(24-2)機械改修その他工事
など



D. 民間企業等(27者)
61百万円

【国立水俣病総合研究センターの施設整備】
国立水俣病総合研究センター(24-2)機械改修その他工事
など

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.いであ株式会社					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	作業員人件費	3			
諸謝金	検診等協力謝金	2			
旅費	現地調査等旅費	2			
消耗品費	事務用品等購入費	1			
印刷製本費	報告書等印刷費	1			
借料及び損料	データ入力パソコン等借料	1			
会議費	飲料代	1			
賃金	現地調査補助員等賃金	1			
雑役務費	メチル水銀分析費等	3			
その他	観測機器の修繕費等	2			
一般管理費		2			
計		19	計		0
B.九州電力(株)八代営業所					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
その他	電気料	17			
計		17	計		0
C.国土交通省九州地方整備局					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
その他	国立水俣病総合研究センター(24-2)機械改修その他工事 他	61			
計		61	計		0
D.川村工業株式会社					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		35	計		0

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)九州支店	クジラ(や魚介類)由来のメチル水銀の健康・発達への影響調査補助業務の実施	9	1	99.7%
		九州北部地域の都市大気中における水銀の形態別モニタリング調査業務の実施	7	1	68.1%
		保存臍帯のメチル水銀値測定業務の実施等	3	随意契約	-
2	社会福祉法人水俣市社会福祉協議会	介護予防等在宅支援のための地域社会構築推進事業(水俣地域)の実施	17	随意契約	-
3	株式会社ネクスト	還元気化総水銀測定装置1式の購入	2	1	100.0%
		自動核酸抽出システム1式の購入	2	1	99.8%
		超微量分光光度計1式の購入	2	1	99.6%
		試薬等の購入	8	随意契約	-
		研究機器の修理等	1	随意契約	-
4	株式会社八尾日進堂	誘発電位・筋電図検査装置1式の購入	3	1	97.6%
		消耗品等の購入	7	随意契約	-
		研究機器の修理等	2	随意契約	-
5	中村科学器械工業株式会社	凡用超音波画像診断装置(血管内皮測定用)1式の購入	8	1	91.8%
		消耗品等の購入	2	随意契約	-
6	宝来メデック株式会社	試薬等の購入	9	随意契約	-
		RNA抽出業務の実施	1	随意契約	-
7	エレクタ(株)	国立水俣病総合研究センター脳磁計システム保守点検業務の実施	10	1	99.9%
8	正晃株式会社	体荷重測定装置1式の購入	3	1	99.9%
		試薬等の購入	4	随意契約	-
		RNA受託解析業務の実施	1	随意契約	-
9	堤化学株式会社	試薬等の購入	8	随意契約	-
10	株式会社日医リース	磁気共鳴画像撮影装置(MRI3.0T)システム据付及び賃貸借業務の実施	7	1	98.8%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州電力株式会社八代営業所	国立水俣病総合研究センター電気使用量	17	1	93.4%
2	(株)アニマルケア	実験動物飼育管理業務の実施	16	1	99.8%
3	NECファシリティーズ(株)	国立水俣病総合研究センター特殊廃液処理施設点検整備業務の実施	9	1	92.3%
		消耗品等の購入	1	随意契約	-
		設備改修等	3	随意契約	-
4	九動株式会社	高圧蒸気滅菌装置 1式の購入	12	2	61.5%
5	(株)アイエスエフネット	国立水俣病総合研究センターネットワーク維持管理業務の実施	7	2	85.2%
6	富士通リース(株)	国立水俣病総合研究センターネットワークシステム構築及び機器賃貸借・保守等業務の実施	6	-	-
7	(株)千代田テクニカル	放射線施設管理(実務)業務の実施	3	1	80.5%
		設備改修等	1	随意契約	-
8	有限会社イワナガ電気	電気工事等	3	随意契約	-
9	摂津工業株式会社	焼却施設運転管理業務の実施等	2	随意契約	-
10	徳南建設株式会社	水俣病情報センター玄関排煙窓改修工事の実施	2	随意契約	-

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土交通省九州地方整備局	国立水俣病総合研究センター(24-2)機械改修その他工事 他に係る支出委任	61	-	-

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	川村工業(株)	国立水俣病研究センター(24-2)機械改修その他工事の実施	35	9	93.6%
2	立尾電設(株)	水俣病情報センター(24)電気改修工事の実施	24	2	95.2%
3	カワシマ設備設計(有)	水俣病情報センター(24-2)改修外設備設計業務の実施	1	4	95.0%
4	西日本電信電話(株)名古屋支店	通信料	0.2	随意契約	-
5	(有)松尾設計事務所	長崎県警察学校(24)改修外設備設計業務の実施	0.1	随意契約	-
6	(株)アクセス	青写真焼き付け製本及び第二原図作成	0.1	随意契約	-
7	西日本電信電話(株)福岡支店	通信料	0.1	随意契約	-
8	個人A	出張旅費	0.1	-	-
9	個人B	出張旅費	0.1	-	-
10	西部ガス(株)	ガス料	0.1	随意契約	-